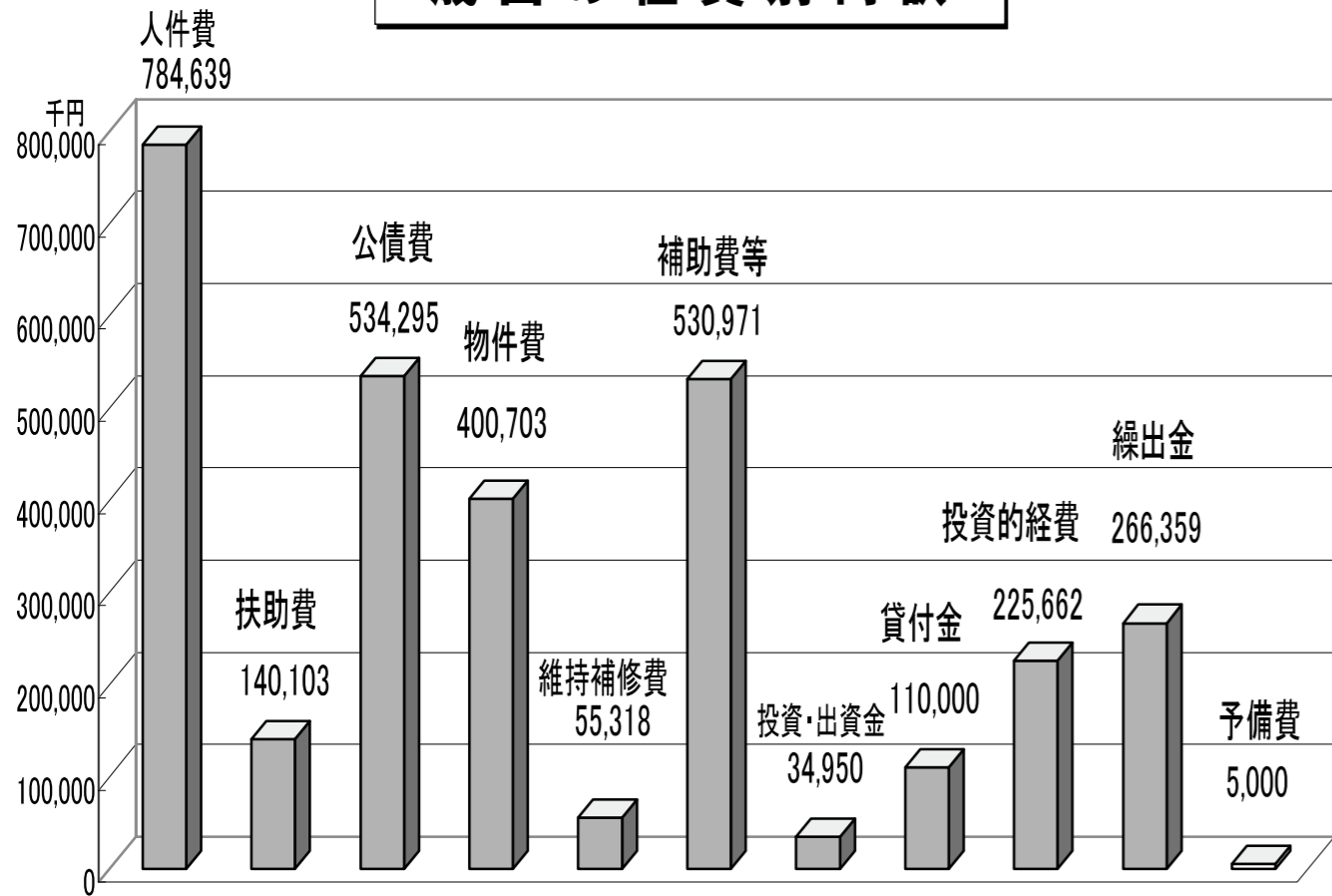
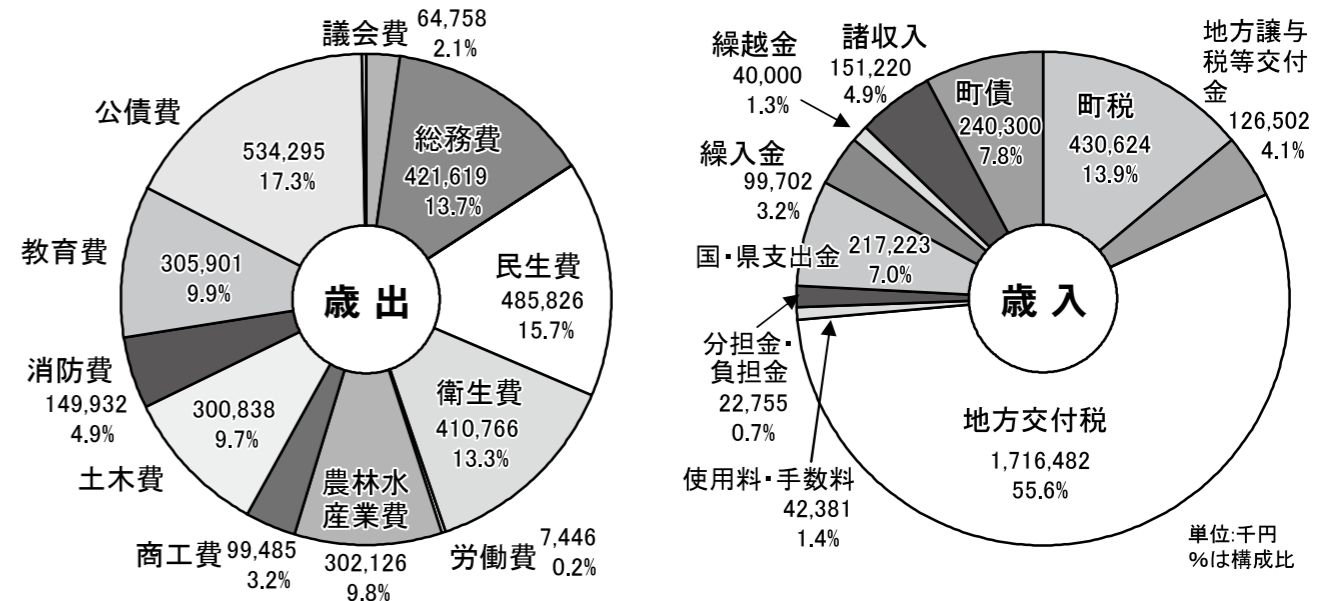


### 歳出の性質別内訳



# 平成19年度予算がスタートします

## 一般会計は30億8,800万円



## 施策の柱

- 1 人材育成
- 2 健康づくり
- 3 産業振興
- 4 定住・交流促進

## 主な事業

【人材育成事業】  
 昨年度、寄附金をいただき設置した「かねやま清い心の町創造基金」を活用し、社会力と公益性を持つ人間性豊かな金山人の育成を図るため、児童生徒・少年、青年、女性を対象に「かねやま未来会議」を開催しながら、そ

平成19年度の町の予算が、去る3月6日から12日に開かれた町議会3月定例会において議決いただき、4月1日から執行が始まります。  
 国が進めてきた財政改革「三位一体の改革」が平成18年度で一段落はしましたが、いわゆる「骨太の方針2006」で19年度から新たな地方改革の5ヶ年の目標が設定されるなど、町の行財政は引き続き厳しい状況下に置かれており、前年度に増して効果的で効率的な運営が求められています。新年度の予算編成に当たっては、知恵を絞り、プラス指向の考え方に立って臨みました。  
 予算の枠組みは、『人材育成』『健康づくり』『産業振興』『定住・交流』を施策の柱として、総合発展計画の実現を図るために必要なソフト事業の展開やハード事業の実施を重点に配分したものとなっています。

【健康づくり事業】  
 の組織化を目指します。  
 健康づくり3ヶ年計画の最終年度となります。食生活改善推進員養成、うつ病予防（心の健康）、健康教育事業なども併せて推進し、「金山型健康長寿宣言」を目指します。

【産業振興事業】  
 3ヶ年計画で進めてきました、町単独で実施する「ほ場整備補助事業」が最終年度となり、約10haを見込んでいます。また、農業用施設整備補助事業も20年度までを目途に継続を予定しております。  
 認定農業者支援として、農地集積奨励金補助制度を継続いたします。  
 園芸担い手育成事業として、県の「やまがた園芸担い手チャレンジプラン支援事業」に取り組みます。また、19年度で最終年度となります「特定農山村

活動支援事業基金」を活用して、小型軽量品目野菜の定着化の助成、かねやま二ユービジネス開発事業、菜の花プロジェクト事業、地産地消推進事業等の産業振興施策の充実を目指します。  
 【定住・交流対策事業】  
 団塊の世代をはじめとする人々の第2の人生ステージ「金山暮らし」の環境整備を推進し、効果的な宣伝効果の展開を図り、より多くの定住・交流人口の増加を目指し、昨年度に引き続き「SUIと・かねやまプロジェクト」事業を推進します。19年度は首都圏シラルバー人材センターとの交流事業も併せて実施します。

【まちづくり事業】  
 従来から実施している子育て支援事業として、第3子以上の多子出産・入学祝金、多子通園（保育園・幼稚園）助成を継続して実施します。加えて乳幼児・小学生の法定予防接種を無料化することにしました。  
 街並み環境整備事業を継続し、大堰公園（仮称、約2,500㎡）を整備します。19年度はシェーネスハイム金山がオープン10周年を迎えることから、一部老朽化した部分をリニューアルし、演奏会等を記念事業として行います。

【環境・循環型社会推進事業】  
 17年度に循環型社会の構築や天然エネルギーの利活用を推進するための全体計画を策定し、18年度に地域新エネルギー重点ビジョンを策定、19年度はその実現に向けた検討を行います。  
 また、循環型地域社会システムの推進として、町民各層による「循環型地域社会づくり協議会」を中心に、町民総参加により「ごみゼロ金山」及び地球温暖化防止対策の検討、実践を行います。具体的には、コンポスター等導入補助、不法投棄処理困難物の適正処理、「町リサイクル活動推進・集団資源回収奨励金交付」など、引き続き取り組みを行います。

【教育振興事業】  
 学校教育分野では、教育指導員を引き続き配置し、「新適時適育」「中高一環教育」の充実を目指します。  
 さらに、幼児教育・保育検討委員会を設置し、就学前の教育・保育（幼児教育）のあり方を検討します。  
 また、子どもたちが豊かな人間性を育むために、様々な体験活動が重要なことから、小・中・高の連携により、国のモデル事業である「豊かな体験活動推進事業」を引き続き実施します。社会教育分野では、生涯学習、芸術文化活動、青少年健全育成をさらに進め

### 【少子化対策支援事業】

【少子化対策支援事業】  
 従来から実施している子育て支援事業として、第3子以上の多子出産・入学祝金、多子通園（保育園・幼稚園）助成を継続して実施します。加えて乳幼児・小学生の法定予防接種を無料化することにしました。  
 街並み環境整備事業を継続し、大堰公園（仮称、約2,500㎡）を整備します。19年度はシェーネスハイム金山がオープン10周年を迎えることから、一部老朽化した部分をリニューアルし、演奏会等を記念事業として行います。